

8:30AM

1 情報収集

行政評価局では、国の行政機関による政策や制度・業務の運営状況を調査し、必要な改善を促す仕事をしています。調査中のテーマに限らず、今後の調査テーマを企画するためにも、日頃の情報収集は欠かせません。



PROFILE

Kaoru hasaba

平成21年4月	総務省採用
	中部管区行政評価局
平成22年4月	行政評価局評価監視官付
平成23年4月	行政評価局総務課
平成25年4月	現職

10:00AM

担当者との連携

行政評価局は、全都道府県に出先機関があり、各地の職員と分担して調査を行います。各地の担当者と調査の状況について随時連絡を取り合い、調査をより深めています。



12:00PM

ランチ

待ちに待ったお昼です。お腹の虫が鳴くのを必死にこらえつつ、昼食に向かいます。食事とおしゃべりでエネルギー補給完了。ただし食べ過ぎには注意。



13:30PM

調査へ

事前に集めた資料を持って、関係機関へ。聞きたいことを整理して、どのような流れで話を進めるかを考えていると、緊張はしますが、楽しくもあります。



16:00PM

今後の検討

調査の進捗状況、現時点で想定され得る問題点などを室内で整理し、今後の調査方針などを検討します。何が問題なのか、どうすれば改善されるのか、具体的に実行できるのか…悩みどころです。



17:00PM

報道資料の準備

既に調査が終わったテーマについては、関係省庁の改善状況を定期的に調査し、その結果を公表します。どんな改善がなされたのか、分かりやすく伝えることも大事なことです。



■ ひとことメッセージ

行政評価と言うと堅苦しく思われがちですが、結局は国の仕事が本当に国民のニーズに合っているかを調べ、問題の改善を促す仕事です。ルールが守られていないから問題なのか、ルール自体がおかしいのか…、改善策を考えるには、専門知識だけでなく一般的な感覚も重要となります。

また、調査の対象も各府省庁にわたるため、いろいろな知識や経験を活かせる場所、得られる場所です。皆さんも、ここ総務省で飽きない仕事をしてみませんか？

